

メディカルイノベーション大学院プログラム 初期教育講義ガイダンス

6月22日 (火) 13:00—15:00

@zoom webinar

社会の経済状況変化に伴い、社会に求められる人材が大きく変化する中で、昨今のコロナ禍における不明確な環境の中では、大量生産時代に設計された規則・標準化を目的とした教育はますます通用せず、自分で考える力、物事を動かす力、能動的に物事に取り組む力の育成が急務となっています。

メディカルイノベーション大学院プログラムでは、様々なキャリアパスを経て多方面でグローバルに活躍できる人材育成を目指し、モチベーションとマインドセット、スキルセットを身に着けるための講義群を初期導入教育として実施しています。

2021年度は一部の講義を京都大学全学の学生・教職員はもちろん、学外にも公開します。異なるバックグラウンドを有する仲間と出会い、互いに切磋琢磨し自己研鑽する場を目指しますので、ご興味がある方は是非ご参加ください。

実践型未来のメディカルイノベーター 養成講座

自らを導くリーダーシップ

開催日：2021.7-2021.10

講師：学外講師

目的：「実践的なビジネススキルの獲得」と「リーダーシップ力の養成」

講義の構成：3つのモジュール

1. "Being"：自分の価値観・意義・目的
"Knowing"：エビデンス・理論・フレームワークなどの知識
2. "Doing"：身に着けた能力やスキルを使う実行力

講義とワークショップなどを通じてインタラクティブに進行。

最終モジュールではプロジェクトチーム（5-6名1チーム）に分かれて最終提案（プレゼンテーション）を実施。

得られる成果・期待

1. 未来の社会で求められる実践的なスキル、マインドセット、リーダーシップを獲得する。
2. 個の「潜在的な能力」を引き出し、医療領域においてイノベーションをおこせるような革新的なリーダーとして成長をとげるために、相互に学びあうコミュニティを形成する。

(医学領域)

フロンティア型人材育成特別講義

リーンシックスシグマ (LSS)

開催日：2021.10-2022.1

講師：学外講師

目的：LSSの基本的な考え方を学ぶ：顧客志向、プロセス志向、データ重視（正しい情報集積と先入観のない解析）による課題の洗い出しと現実性のある解決案の速やかな実行により課題を解決する。

講義とグループワークによる演習を通じてインタラクティブに進行。

最終モジュールでは課題解決アプローチ（DMAIC）を用いて各自が設定した課題解決に取り組み、最終提案（プレゼンテーション）を実施。

得られる成果・期待

- 以下のようなビジネスに限らず様々な場面で応用できる手法を身に着ける。
- 取り組むべき課題を正しく設定する
 - 部門横断チームで取り組む
 - 組織内の役割と責任を明確化する
 - 事実とデータから仮説を立てる
 - 課題解決の共通言語を作る

医療ヘルスケア・イノベーション

起業家人材育成プログラム「HiDEP」

開催日：2021.7-2021.12

※2021年度の募集は終了しています。

講師：学内・学外講師29名

目的：臨床現場のニーズ起点で、医療機器、福祉機器等の創出を目指す教育プログラム。約4か月間のプログラムで、ゼロから医療機器開発、経営について学び、ビジネスアイデアの創出、プロトタイプングまでを実践する。

体系的な基礎講座と実装を見据えた実践的なワークショップを実施する。医療ヘルスケアの未来を描く充実の40時間。

得られる成果・期待

1. 医療機器開発に必要な知識や思考、方法に関する講義に加え、実習、事業計画立案などを通して、システムティックに学習。
2. 日本や世界の第一線でビジネスを展開している講師・メンターの講義やディスカッションを通して、医療機器開発に必要な知識だけでなく、経営マインドや戦略を学ぶ。

参加申込

<https://forms.gle/x8aRnGp7foy1pt5g9>

お問い合わせ

メディカルイノベーション大学院
プログラム事務室

MAIL

takuetsu-med@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

URL

<https://www.mip.med.kyoto-u.ac.jp/>

